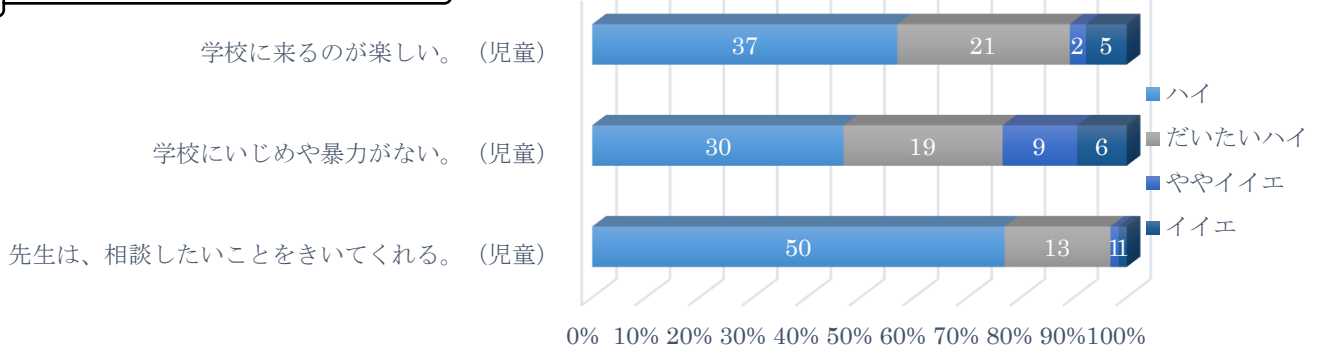


平成28年度1学期 教育活動に関するアンケートの結果について

大野小学校

教育活動に関するアンケートを1学期に実施いたしました。児童や保護者の皆様からいただきましたアンケート結果を考察し、2学期以降の学校運営や教育活動の参考にさせていただきます。今後とも本校の教育活動にご理解、ご支援をよろしくお願いいたします。

楽しい学校生活について

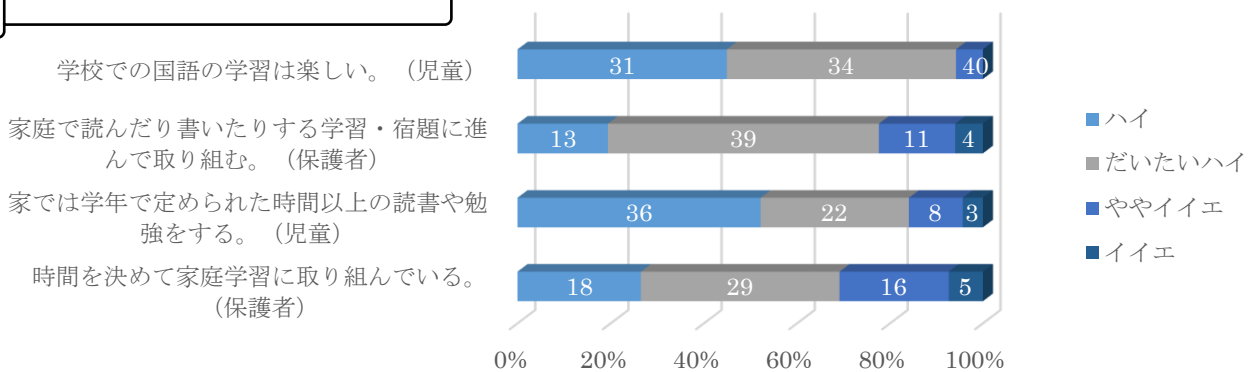


「学校に来るのが楽しい。」の質問事項に対して8割以上の児童が肯定的評価をしています。一方で、少数ではありますが、学校に来ることにあまり楽しさを感じない児童がいます。これらの児童には、担任が教育相談をして話を聞き、その後の対応をしています。また、全職員で一人ひとりの児童について見守り、変わった様子があれば早期に対応できるようにしています。

「学校にいじめや暴力がない」に対して、昨年度より少し肯定的評価が減っています。実際、ふざけからズボン下ろしをしてしまったり、悪口や陰口などのトラブルがあったりしました。しかし、早い段階で担任への相談があり、解決に向けて全職員で対応してきました。表面的な解決でなく、対象の児童およびその周囲の児童の心の成長をめざした対応を、時間をかけて行うよう心がけています。

今年度も児童同士のかかわりをさらに充実させるために、行事や活動の際、互いを認め合う機会を設けています。見つけたよさは、「ありがとうの実」のカードに書いて、渡り廊下にある「ありがとうの木」に掲示しています。2学期は、学年ごとに枝を分け、より見やすくしました。また、11月は、「いじめ見逃しゼロ強調月間」です。今年度は、児童会を中心に「いじめゼロ集会(仮)」などの活動を行います。これらの活動をとおして、自分も友達も大切に思う心を育てていきたいと考えています。

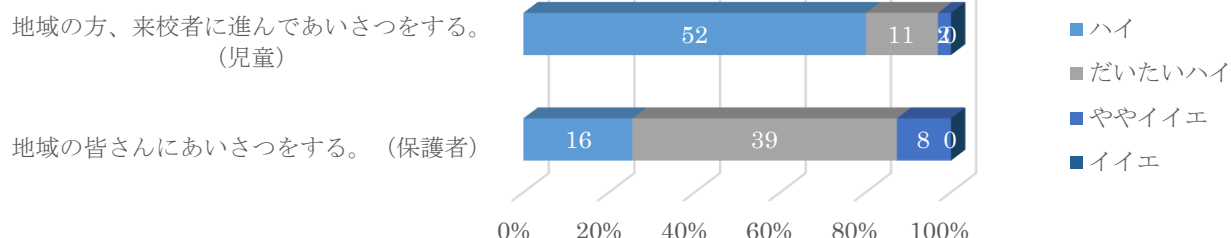
授業と家庭学習について



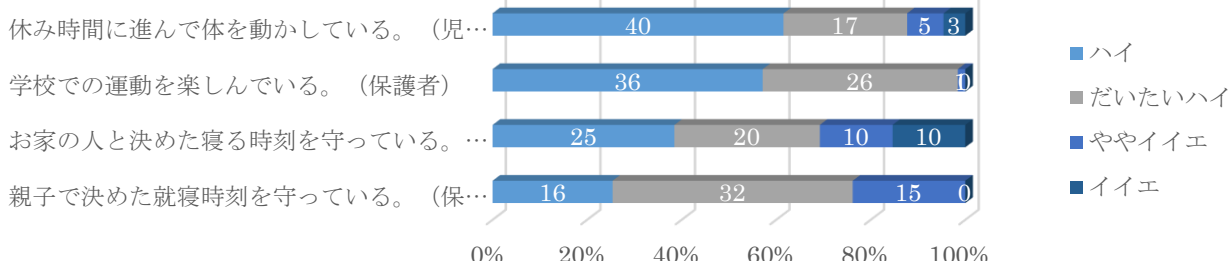
昨年度まで5年間、算数の学習指導に力を入れてきましたが、今年度から読解力の向上を目指して、国語の学習に力を入れています。国語の学習は楽しいと肯定的な評価をしている児童が82%でした。高学年は学習内容が難しくなることもあり、否定的な評価も少し見られました。4月に実施したNRT学力テストの結果は、ほとんどの学年が全国平均を超えていました。今後も「分かる授業」を工夫することで楽しいと感じる児童を増やし、学力向上に結び付けていきます。

学力向上には、家庭での学習が欠かせません。家庭での学習習慣についての評価は、児童の肯定的評価81%、保護者67%で、昨年度の1学期とほとんど変わらない結果でした。子どもはやっているつもりでも、親の目から見ると集中力に欠けているのだと思います。小学生のうちに集中して家庭学習に取り組む習慣を身に付けておくと、中学、高校の学習がスムーズに進み、成績アップや夢の実現につながります。2学期は、9月と11月に家庭学習強調週間が予定されています。家庭学習のやり方について、親子で話し合い、できるだけ毎日同じ時間帯に学習する習慣を付けましょう。

基本的な生活習慣について



児童も保護者も、肯定的評価が80パーセント以上でした。今年度も、学年のあいさつ運動を工夫して行っています。さらに、2学期は、登校班ごとのあいさつ運動を行います。班長や高学年のあいさつの仕方が下級生に影響するというご意見もいただきました。班長・副班長に更なる自覚をもたせ、あいさつをさらに習慣化させることがねらいです。引き続き、地域の皆さんからのお声かけなどご協力をお願いします。また、学校便り、学年便りで、学校での取組を紹介していきます。



1学期、子どもたちは様々な運動に取り組んでまいりました。特徴的な取組としては、6月に行っている鉄棒運動がんばり週間です。期間中は、さまざまな学年が鉄棒運動に取り組みました。下学年の児童が上学年の児童の技を見てあこがれたり、目標をもったりします。上学年も新たな技に挑戦したり、下学年の見本になろうと張り切ったりしており、よい相乗効果が生まれております。2学期は、跳び箱運動がんばり週間やマラソン大会の練習に取り組みます。今年度の体力テストを終え、明らかになった当校の課題として、腹部や腰部の筋力・筋持久力が伸び悩んでいることが挙げられます。具体的には、上体起こしの成績があまりよくありませんでした。学校でも、体育前の準備運動などで筋力アップを図っていきませんが、家庭でも学習中や食事時の姿勢を意識してください。

6月に行った早寝がんばり週間の結果やアンケートからは、6～7割の児童が目標とした就寝時刻を守っているという結果となりました。しかし、実際の学校生活においては、寝不足による体調不良から保健室に頻繁に来室したり、授業中に集中を欠いたりしている児童が多く見られます。また、習い事をやっている児童ほど目標としている就寝時刻を守れなかったり、守っていても宿題をやってこなかったりしています。2学期も早寝がんばり週間を実施する予定であります。家庭や地域で様々な事情はあるかと思いますが、子どもの健やかな成長が第一です。十分な睡眠時間を確保していただき、伸び伸び元気よく学校での学習や活動に取り組めるよう、ご協力をお願いいたします。